

WE しもやま LOVE



「豊田しもやまラリー2025」開催報告



▲セレモニアルスタート



▲勝田範彦選手デモン



▲しもやまラリー実行委員会の皆さん

5月25日（日）、羽布町ほかで「豊田しもやまラリー2025」が開催されました。今回で4回目の開催となります。イベント会場の巴ヶ丘小学校下の広場には、地区内外から約900名もの方が来場し、イベントを楽しみました。また、大会の競技車両は昨年の56チームから出場上限の75チームに増え、選手にとっても人気の大会となっていることが伺えました。

会場では、これから出走する選手を観客の声援で送り出すセレモニアルスタートをはじめ、競技の中継映像をビジョンカーで放映するなどラリー観戦を楽しむ環境が整えられました。ほかにも、しもやま観光協会事業者による五平餅やお餅、豊田和牛といった様々な下山の名物を味わえるブースや、世界ラリー選手権（WRC）のPRや交通安全啓発などラリーを知って楽しめるブースが出展されました。

また、今年度の新たな取組として、プロドライバー勝田範彦選手によるデモンが実施されました。目の前で繰り広げられる、プロドライバーによる迫力ある運転を目の当たりにした観客からは驚きと興奮が入り混じった歓声が上がっていました。

これらのおもてなしイベントを企画・運営しているのは下山地区住民を中心とした、しもやまラリー実行委員会の皆さんです。下山地区全体でラリーを通じた地域の活性化を図るために、皆さん有志で参加して下さっています。仲間も募集中ですので、興味がある方はお近くの実行委員までお問い合わせください。



【しもやまラリー実行委員会 澤田会長コメント】

今年も無事に豊田しもやまラリーが開催され、御協力いただきました地域の皆さまに感謝申し上げます。実行委員会においては、ラリー競技だけでなく、下山地区の魅力を伝えられるよう知恵を絞っています。11月には世界ラリー選手権も予定されています。地域一丸となって、応援したいと思います。引き続きよろしくお願い致します。

トヨタ工業学園の地域貢献活動が3か所で行われました

6月2日（月）に阿蔵自治区、大沼自治区、下山中学校においてトヨタ工業学園の高等部1年生127名が地域貢献活動を行いました。

阿蔵自治区では、わくわく広場の整備と集会所周辺の清掃を実施。草木の片付けや池の清掃のほか、自治区の方に教えてもらいながら丸太の皮むきを行いました。大沼自治区では、八沢の丘の整備を実施。草刈りやドッグラン横の排水溝の修繕を行いました。おかげで翌日の大雨にもしっかり排水機能を発揮してくれました。下山中学校ではテニス

コートの草取りとプール清掃を実施。昨年度、下山中学校を卒業したばかりの生徒もあり、学園生として立派な姿で活動を行っていました。地域貢献活動は今年度あと4回10か所で実施される予定です。



▲阿蔵 わくわく広場 草木片付け



▲下山中学校 プール清掃



▲大沼 八沢の丘 排水溝の清掃

森ヨガ体験会が開催されました！

6月7日（土）、三河湖園地の森で『森ヨガ体験会in三河湖園地』が開催されました。このイベントは毎年開催されており、今年で4回目となります。参加者は森ヨガ体験にあたり心身をリラックスさせる方法等の簡単な導入説明を受け、樹木を眺めながらゆっくりと森歩きを行いました。道中では森林総合監理士の資格を持つ下山支所の鈴木春彦さんに案内され、噛むと清涼感のある葉、撫でるとふさふさした心地よい手触りを感じられる葉等、五感を使った体験に参加者からは驚きの声が上がっていました。



▲三河湖園地の森散策

森を抜け、三河湖の絶景を望む見晴らしテラスでヨガ体験が行われました。下山在住のヨガインストラ



▲見晴らしテラスで森ヨガ体験

クターである大島亜美さんの丁寧で分かりやすい説明と心地よい風の中で、参加者は体の隅々まで意識を向け、新鮮な空気を取り入れながら気持ちよい汗を流しました。

ヨガ体験後、リラックスした雰囲気の中、下山産ミネアサヒのおむすびと香恋の館特製コロッケが配られました。参加者の皆様が自然な笑顔で歓談されている姿が印象的でした。

今後も三河湖園地周辺でのイベントを企画し、広報とよた、各SNS等で配信していきますので是非チェックし、ご参加ください。



山里ひとなる塾の学び「地元学」 in 羽布町

豊田市の人材育成事業「山里ひとなる塾」。羽布町では昨年度から「想家」を拠点に、塾生の受け入れをしています。5月25日（日）には塾生が“あるく・みる・きく”ことで地域を学ぶ「地元学」として、



▲地域を学ぶ塾生の皆さん

地域の方から食と農などくらしの今昔話を聞いたり、ご自宅や熊野神社などを回りました。塾生からは「山の豊かさから来る安心感は、お金では手に入らない貴重な財産」「これから沢山関わって、地域に貢献していきたい」など感想が聞かれました。塾生は今後、1年を通じて環境整備や祭りなどの集落行事に参加し、地域の自治やくらしの作法を学びます。



山里ひとなる塾の詳細はこちら→



わくわく事業団体紹介 羽布林道整備隊

事業名：羽布自治区内の林道路面・側溝管理、障害木伐採、草刈り

事業概要：羽布自治区内には多くの林道が整備されていますが、近年は少子高齢化により受益者だけでは管理できていない状況にあります。そのため、町内会と連携し林道の現状を把握することで、将来の林業について考えるきっかけになればと思い、活動しております。今年度は、羽布下り沢線と根山日掛線の2路線について、路面・側溝の清掃と草刈作業を予定しております。ラリーでも使用される路線であるため、競技実施時の安全性の向上も図られていると思います。

安藤 実さん（代表）からのヒトコト：町の多くの住民が「自分たちの地域は自分たちできれいにする」という意識を持っております。こうした清掃作業も地域活動の一環として、補助金等も活用しながら、地域住民で協力し作業を続けていきたいと考えております。



▲作業実施時の様子

下山地区データ

人口
3,904 人
(-67)

男性
1,950 人
(-25)

女性
1,954 人
(-42)

(6月1日現在)
※()は前年同月比
世帯数
1,642 世帯
(3)

発行者情報

編集・発行

豊田市役所下山支所（〒444-3242 愛知県豊田市大沼町越田和37-1）
毎月15日発行

お問い合わせ

TEL 0565-90-2111 FAX 0565-90-3344
MAIL shimoyama-shisho@city.toyota.aichi.jp

地域記者を募集中! あなたの伝えたい地域情報を掲載しませんか!





〔 社協下山支所だより 〕

まどいの丘



住所：豊田市神殿町中切7番地2

TEL:0565-90-4005 / FAX:0565-90-2419 / MAIL:shimoyama@toyota-shakyō.jp

身体も心も元気で暮らそう



健康・福祉

「乗る」も「入る」も気持ちよく！ 新設備導入！

まどいの丘に新しく福祉車両がやってきました。SUZUKI のスペースです。室内は広く、とても乗り
易く快適！安心してご利用いただけます。もちろん、福祉車両なので車いすも楽々乗車できます。
ご利用になりたい方は、まずは電話でご相談ください。みなさまから寄せられた会費、募金を活用して貸
出事業を実施しています。



ふれあい号

まどいの丘デイサービスでも新設備導入！

ご利用者様により快適に入浴してもらえる
ように、新しいお風呂を導入しました。まどい
の丘デイサービスでは椅子に座りながら入れ
る浴槽と、歩いて入れる大浴場があります。そ
して今回、導入したのが「ヌクティ・自立入浴」
です！歩いて入るのには不安があるという方
に最適です。今まで、椅子に座って入浴してい
た方の半数が「ヌクティ」で入浴しています。
自分で入る喜びを実感していただいております、
「気持ちよかった」「入り易かった」というお声
をいただいております。見学・説明もさせてい
ただきますのでご希望の方は事前にご相談く
ださい。

車いす用福祉車両の貸し出し

- 使用目的：日常生活の維持向上、社会参加
- 期 間：3日以内
- 使 用 料：無料（但し、運行に要する通行料、駐車料金等は利用者負担）
- 燃 料 費：有料（1kmあたり10円）
- 運 転 手：利用者で確保（運転者は車両の運転に必要な免許証を取得後6か月以上を経過している方）
- 申込方法：電話で仮予約後、利用許可申請書を提出（利用希望月の1か月前から予約可能）

車いすの貸し出し

- 対 象 者：自宅での生活を継続する為に一時的に必要とする方
- 期 間：原則1か月以内
- ※どちらも市内に住所を有する方が対象

豊田市社会福祉協議会下山支所

電話：90-4005



ヌクティ



下山交流館だより

連絡先

TEL:0565-91-1650

FAX:0565-91-1030



開館:午前9時～午後9時 休館日:月曜日(祝日、振替休日を除く) H P:<http://ph-toyota.jp/guide/shimoyama/>

SUMMER

あそびま

COOL

楽しく作って遊んで体験しよう!

【日 時】7月21日(月・祝日) 10時～13時

【場 所】下山交流館

【対 象】下山地区の中学生以下

申込み
不要

講座案内

無料体験内容

- ・じゃんけん点取りゲーム
- ・バルーンアート
- ・石膏で作る指型
- ・ミニ四駆
- ・ビレファンと歌おう

有料

- ・こども商店街

※詳しくは各小中学校・こども園より配布されるチラシ、交流館HPをご覧ください。

講座報告



5/16 自主グループ (金) リーダー研修会①

緊急時に備え、避難経路や消火器・AEDの設置場所を確認しながら館内を回りました。メモをとりながら真剣に聞き、新代表としての自覚がみられました。



▲全員でAEDの設置場所を確認

6/12 ささゆりについて (木) 学ぼう

大沼小学校1.2年生

獣害被害でささゆりの開花を心配していましたが、可憐に咲きました。ささゆり下山保存会から説明を受けささゆりの形や色、香りを観察していました。



下山中学生職場体験

6月3日(火)～5日(木)の3日間、開館準備や図書、窓口業務など交流館の様々な仕事を体験し交流館運営について学んでもらいました。



▲子育て交流スペースのおもちゃを消毒中

8月のロビー展

「さをり織」展

Licorice

課題図書のお知らせ

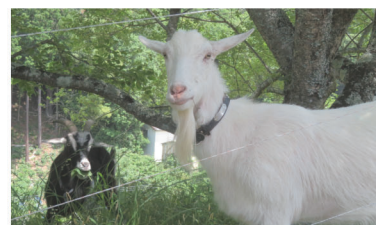
- ・小学校低学年 「ライオンのくんにのネズミ」「ともだち」「ぼくのねこポー」「ワレワレはアマガエル」
- ・小学校中学年 「ふみきりペンギン」「バラクラバ・ボーイ」「たった2℃で...」「ねえねえ、なに見てる?」
- ・小学校高学年 「ぼくの色、見つけた!」「マナティーがいた夏」「森に帰らなかったカラス」「とびたて!みんなのドラゴン」
- ・中学校 「わたしは食べるのが下手」「鳥居きみ子」「スラムに水は流れない」
- ・高等学校 「銀河の図書室」「夜の日記」「コード」のぼくが見る世界



貸出期間 2週間
予約取置期限 1週間
(※課題図書に限る)

ヤギが活躍中!

わくわくファームからやってきた2頭のヤギが交流館北側斜面の草刈りを頑張っています!





しめやま
絵と文
なまからふん



サトイモ

七月七日は七夕さま。今年の七夕の星空は
月は十三夜で明るいから天の川はよく見
えたかな。

山のじいちゃんが子どもだった昭和の初めは月の
満ち欠けで日を数える旧暦の暮らだったよ。
今年なら八月二十九日が旧暦七月七日。七日は
半月より少し前、夜空を見上げる頃には西
の山へ沈み、山では夏が終わり、秋の初めの
空だから澄んで星がよく見えたよ。



願いが短冊に書いて結んだ笹を飾り、夜空を見上げるべ。
願いが届くように思ってたよ。

子どもだったじいちゃんやタタの日は、早起きして里芋の大きな葉の
上を這わたり、通き通した朝露の玉を茶臼に集めてから学校
に行ったよ。学校から帰ると、笹を山へ取りに行き、短冊をつける
七夕の草とじいちゃんがある取に行った。タタの草はヤマイと、草で
七夕の頃に通ったとじいちゃんに渡って、細く長い草の束に、細長い穂
をつけた草で、七夕の草の葉を短冊の上の空けた穴に通す、穂が引
かり、葉を笹に結ぶと、しめやまだったよ。昔は自然を上手に工夫し
て風流だったよな。今でも七夕の草は生えのび、今の七夕の頃では
使える形に育ってないんだ。準備が出来たら朝集めた里芋の朝
露を硯に入水、願い事を思いながら里芋をすり、母ちゃんが準備して
くれた短冊に願い事を書いて七夕の草で笹に短冊をつけたよ。
里芋を里芋の朝露ですりつぶして書く、願いが叶う、うなぎが上手に
なることも思ってたよ。



七夕の草 (ヤマイ)